

第5次地域福祉計画 目標見直し要否

大分類	中分類	小分類通しNo.	計画該当ページ	小分類	主担当	目標	目標見直し有無	令和 5 年度現状値	令和6年度目標	令和7年度目標	令和8年度目標	令和9年度目標	令和10年度目標	業績目標見直し理由	成果目標見直し理由
基本目標 1 包括的で身近な相談、支援の仕組みづくり	3 みまもり、発見	9	36ページ	②「みまもる眼」のポイント学習会	社会福祉協議会	業績目標 みまもる眼の ポイント実施回数 成果目標 ふれあい訪問	無 有	2回 —	3回 利用者数 400310人 ボランティア数 200人	3回 利用者数 400330人 ボランティア数 200人	4回 利用者数 400350人 ボランティア数 210人	4回 利用者数 400350人 ボランティア数 220人	5回 利用者数 400350人 ボランティア数 230人	-	実態に即した数値に修正。
	4 解決	10	37ページ	① 各小学校区の『協議の場』の充実	福祉総務課・社会福祉協議会	業績目標 重点目標を進めるための話し合いの場を年4回以上開催する校区数 成果目標 議論するテーマがある校区数	有 無	3～5校区 —	6校区 現状値確認	8校区 6校区	10校区 8校区	15校区 10校区	21校区 15校区	目標の対象とする「協議の場」の実施内容を明記するため。	-
基本目標 2 切れ目ない・こぼれない支援の仕組みづくり	1 支援	13	39ページ	① 生活困窮者自立支援・就労支援	くらしサポート課	業績目標 複雑化、複合化した生活困窮者のプラン作成しとしての取扱件数 新規相談受付件数のうち、プラン作成した割合 成果目標 上記中、会議体や支援機関などへつないだプラン作成者のうち、解決に至った人の割合 プラン作成者のうち、自立に向けての改善が見られた者の割合	有 有	— —	現状値確認 25% 80% 90%	前年度比20%増 30% 80% 90%	前年度比20%増 35% 80% 90%	前年度比20%増 40% 80% 90%	前年度比20%増 50% 80% 90%	「複雑化、複合化」の定義がされておらず、計数が困難であること、「複雑化、複合化」した場合は重層的支援体制事業の対象になると思われ、純粋に生活困窮事業の目標として件数を計上することが難しくなるため。	機関につなぐことはあくまで支援のプロセスの一部であることから成果目標ではなく業績目標として見るべきものであり、支援を行った結果を成果として見るべきであるため。
	2 拠点、居場所の整備	15	40ページ	① 拠点整備	福祉総務課 子育て支援室 高齢介護室 障がい福祉課 人権・男女参画室	業績目標	有	—	整備方針 様々な対象が集う居場所、拠点整備の在り方方針 策定	同方針の 実施	同方針の 実施	同方針の 実施	同方針の 実施	より具体的な内容が明確になったため。	より具体的な内容が明確になったため。
						整備方針の策定及び実施			分野ごとに ・こども若者 ・老人集会所等公共施設の地域福祉拠点化 ・地域資源の見える化とマッチング ・創発の場開発推進	分野ごとに 同目標	分野ごとに 同目標	分野ごとに 同目標	分野ごとに 同目標		
						成果目標	有	—	設定	設定	設定	設定	設定		
						分野ごとに設定			設定	設定	設定	設定			
	1 担い手・社会資源の創造	18	43ページ	②地域福祉活動の担い手づくり	広報・協働推進室	業績目標	有	—	ボランティア養成 講座開催方針策定	ボランティア養成 講座開催方針策定	ボランティア養成 講座開催方針策定	ボランティア養成 講座開催方針策定	ボランティア養成 講座開催方針策定	あいあいロビーを運営している市社協と毎年度委託契約を行う際に事業計画を作成しているが、事業計画以外の方針策定は行っていないため。	-
						ボランティア講座開催数			講座開催方針策定	講座開催方針策定	講座開催方針策定	講座開催方針策定			
						成果目標 ボランティア登録数	無	—	現状値確認	前年度比5%増	前年度比5%増	前年度比5%増	前年度比5%増		
		20	44ページ	④ 担い手講座の開催	社会福祉協議会	業績目標 新たな担い手場づくり活動支援 成果目標 担い手講座受講後 地域福祉活動につながった人数	有 有	3回 5人	3回 10人	4回 15人	4回 20人	5回 25人	5回 30人	【変更内容】 説明文の「担い手講座を開催し」を「担い手講座を含む」に修正。 【修正理由】 担い手を講座受講者のみならず、直接相談した者も対象に含めるため。	

第5次地域福祉計画 目標見直し要否

大分類	中分類	小分類通しNo.	計画該当ページ	小分類	主担当	目標	目標見直し有無	令和 5 年度現状値	令和6年度目標	令和7年度目標	令和8年度目標	令和9年度目標	令和10年度目標	業績目標見直し理由	成果目標見直し理由
基本目標 4 誰もが、自分らしく、安心して、楽しく暮らせるまちへ	2 消 防 ・ 救 急	26	49ページ	① 街頭や公共施設での救命救急	消防本部	業績目標 登録件数	無	—	地域助け合い事業方針の策定	地域助け合い事業方針の策定	地域助け合い事業方針の策定	地域助け合い事業方針の策定	地域助け合い事業方針の策定	—	「地域助け合い事業」は、AED設置箇所増加ではなく、必要時に外部へのAED貸し出しが可能な事業所等を増加させる取り組みであるため。
						成果目標 身近な地域でのAED設置が充分だと感じているを見かけようになった市民割合	有	—	20%現状値確認	30%	40%	50%	60%		
	5 教 育	30	51ページ	① 福祉と教育との連携	福祉総務課 子育て支援室 学校教育室	業績目標 福祉部局、教育部局が連携し、福祉的支援の「方針」を策定し一元的、体系的な支援を行う	有	福祉的支援方針の策定・実施	福祉的支援方針の実施・検証	福祉的支援方針の実施・検証	福祉的支援方針の実施・検証	福祉的支援方針の実施・検証	福祉的支援方針の実施・検証	福祉部局と教育部局が連携して策定することを強調するため。	実際に対象者を支援につなげられた件数を指標とすることで連携の効果を確認するため。
						成果目標 教育現場への福祉的支援に満足してると感じてる教育委員の割合スクールソーシャルワーカー（SSW）が福祉部局ないし関係機関の相談支援につなげた件数	有	—	現状値確認	過半数 前年度比5%増	過半数 前年度比5%増	過半数 前年度比5%増	全員 前年度比5%増		
	2 意 識 改 革	34	55ページ	① 高齢者の日常生活支援	高齢介護室	業績目標 高齢者日常生活支援の主力発信メディア拡充	無	—	広報紙	広報紙 市HP	広報紙 市HP 市SNS	広報紙 市HP 市SNS 地域回覧板	広報紙 市HP 市SNS 地域回覧板 ポスター	—	高齢者の日常生活支援のうち、共助の要素が強い認知症サポーターは、養成講座受講者数を成果として定数的な評価が容易であるため。
						成果目標 高齢者支援充実の必要性を理解してる市民、市職員、関係機関スタッフの割合認知症サポーター養成講座受講者数	有	—	現状値確認	前年度比10%増	前年度比10%増	前年度比10%増	前年度比10%増		
		38	59ページ	⑤ 機運の醸成、市民意識の涵養	人権・男女参画室	業績目標 「ダイバーシティ・インクルージョン多様性」の主力発信メディア拡充	有	—	広報紙	広報紙 市HP	広報紙 市HP 市SNS	広報紙 市HP 市SNS 地域回覧板	広報紙 市HP 市SNS 地域回覧板 ポスター	第5次総合計画に「ダイバーシティ・インクルージョン」の概念が記載されていない一方、「多様性」に関する記載がされているため。	第5次総合計画に「ダイバーシティ・インクルージョン」の概念が記載されていない一方、「多様性」に関する記載がされているため。
						成果目標 「ダイバーシティ・インクルージョン多様性」に対する市民の理解度	有	—	現状値確認	30%	40%	50%	60%		
	4 体 制 の 整 備	42	63ページ	① 「医療のまち」ブランド	健康づくり推進室	業績目標 市行政に医療施設担当の仕組みを構築	有	—	方針の策定課題整理	方針の実施策定	方針の実施	方針の実施	方針の実施	機構改革を伴うものであり実施する上でまずは課題整理が必要。	—
						成果目標 和泉市は医療が充実していると感じている住民割合	無	—	現状値確認	前年度比5%増	前年度比5%増	前年度比5%増			